

—とやまの森づくりを支える人づくりなどの推進—

# V とやまの森づくり総合情報システム事業

## 〇趣 旨

森づくりへの県民の理解を深め、県民参加を推進するため、とやまの森の現状や森づくり活動に関する情報を県民の皆さんに提供します。

## 〇平成21年度事業の実績

### (1) 森林GISシステムの運用

平成19年度に整備した「森林GISシステム」により、森林情報の分析や里山再生整備事業などの実施区域を整理し、水と緑の森づくり事業の評価・公表に活用しています。

### (2) とやまの森づくりホームページの公開

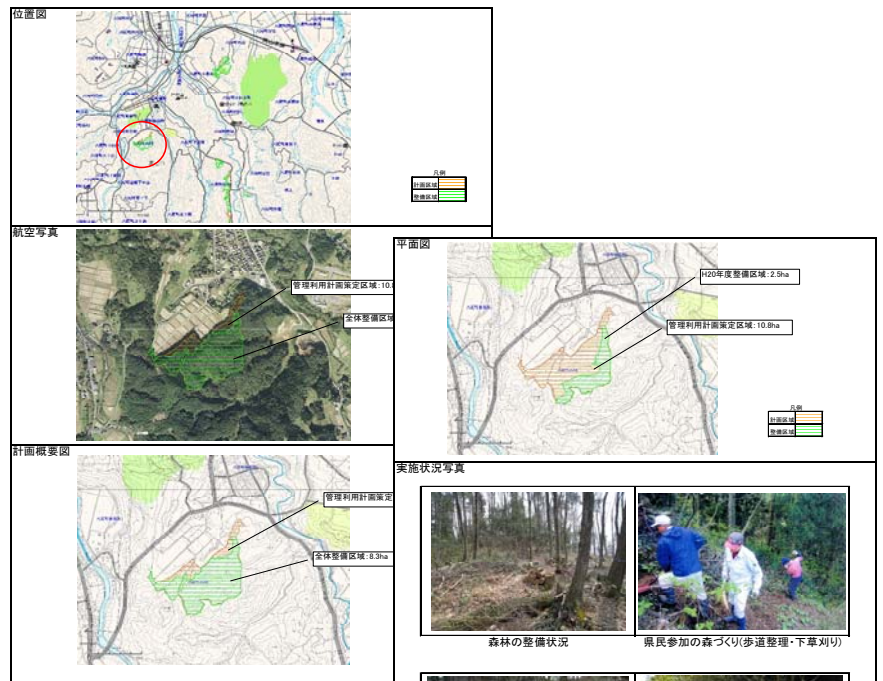
「とやまの森づくりホームページ」を公開し、森林GISシステムを用いて作成した、とやまの森に関する情報図や、水と緑の森づくり事業の情報をリアルタイムに紹介しています。

・平成21年度アクセス件数 9,041 件（平成22年3月31日現在）  
URL <http://www.pref.toyama.jp/sections/1603/moridukuri/index.html>

## とやまの森づくりホームページ

《トップページ》

《事業実施状況の情報（里山再生整備事業地）》



水と緑の森づくり事業の実施状況などについての情報発信を行っています。

特記事項  
(整備の方針)  
・林内の灌木・低木類のほか、小径級木を中心に40%程度の整理伐を実施する。  
(事業の実績)  
・森林の整備後、地域住民とボランティアの協働による森づくり活動が実施され、交流が図られた。  
・また、今春のカタクリの開花面積が倍化し、市内外各地から当地を訪れる人々が多数見受けられた。

# 平成 21 年度 とやまの森づくり総合情報システム事業について

## ○事業実績

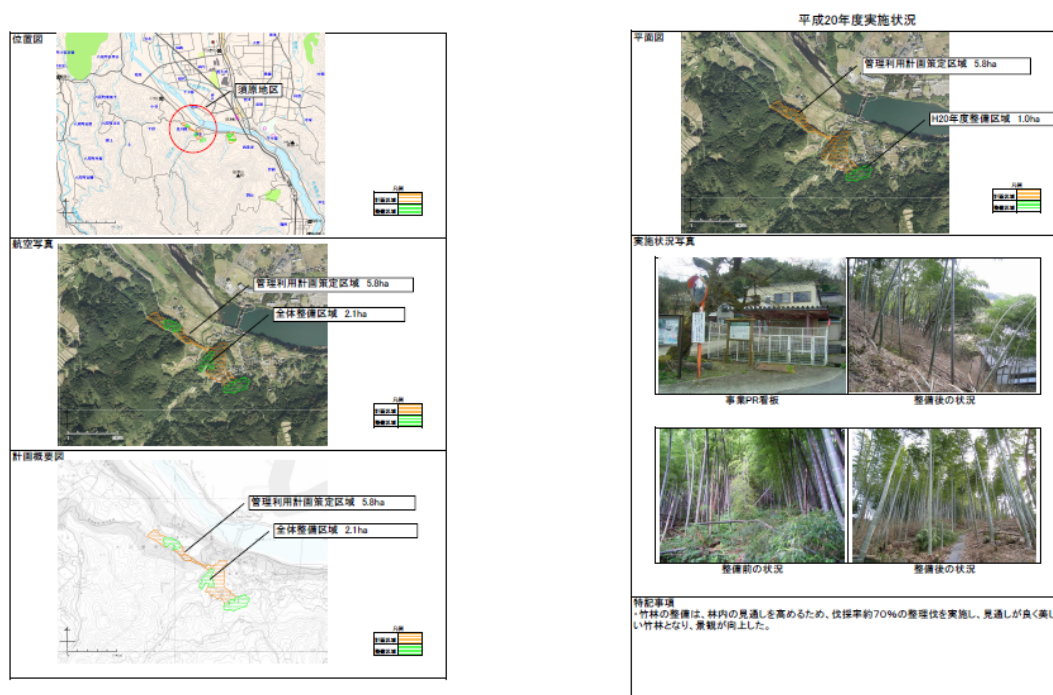
### 1 森林 GIS の運用・活用

#### (1) 水と緑の森づくり事業地情報図の作成

水と緑の森づくり事業の結果及びその効果を、わかりやすく情報提供するための情報図を森林GISを活用し作成。

(H21年度 里山再生整備事業：121地区、みどりの森再生事業：16地区)

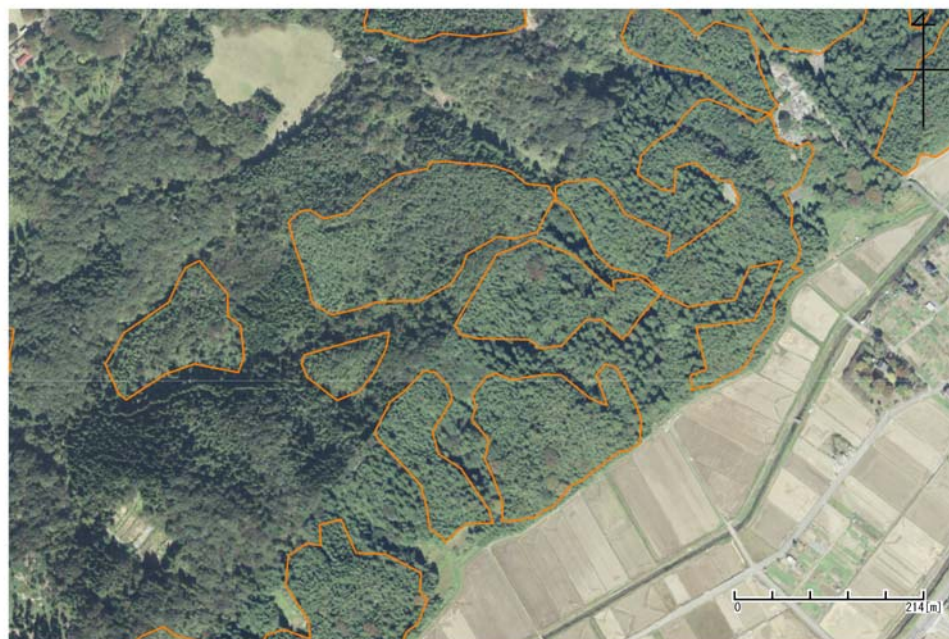
(参考) 里山再生整備事業地の地区別実施調書



#### (2) 竹林箇所の情報提供

平成 20 年度に把握したスギ・竹林の分布データを「森林GISシステム」に取り込み、竹林位置情報が提供可能となる。このことにより、里山再生整備事業等の竹林整備計画の策定に活用。

(参考) 竹林位置情報表示例



## 2 とやまの森づくりホームページの公開

森林GISを用いて作成した、とやまの森に関する情報図や、水と緑の森づくり事業に関する情報をリアルタイムで紹介。

(アクセス件数 20,012件 平成22年3月31日現在)

### とやまの森づくりホームページ



### 公開している「穂先タケノコの採取と利用方法」

#### 穂先タケノコの採取と利用方法について



調理方法としては、てんぷら、きんぴら、ピーナッツ和え、中華炒めなど多数あります。